

2020.06.08.tuesday

学修・教育開発センター (CRED)



## 授業の様子

### 第四回授業におけるSAの発表についてのご報告

第四回授業（五月十三日）

では、SAが大学生活について十分間のプレゼンテーションを行いました。この回は、「在学生がどのような思いで、本学で学んでいるのかについて知ることを通じ、新入生がこれから4年間の学びの見通しを持つ」ことを目的としています。

SAには、事前に以下の項目を入れたうえで、「ありのまま」の自分を語る発表を行っていただくように依頼しております。

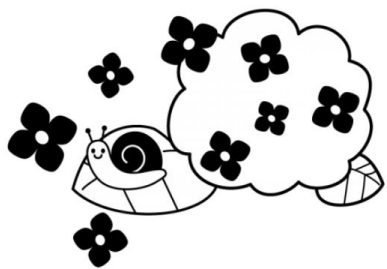
- ・なぜ東京家政大学に入学したのか。
- ・東京家政大学をどのような大学だと考えているか。
- ・今どのような思いで学んでいるのか。
- ・将来をどのように思い描いているか、またそれに向けて何をしているか。

今年のSAは昨年度から続くコロナ禍の中の大学生活の経験を有しており、オンライン

授業（メディア授業）やサークル活動の自粛など、今の自分が感じていることを今年の新生に向けて率直に発表していただきました。

発表資料の作成については、事前研修や担当教員とのやり取りをしながら、作成をいただきました。

授業終了後、新入生からは多くの感想が寄せられ（裏面に掲載いたしますのでぜひご確認ください）、非常によい機会となったことがわかりました。この場をお借りして、発表をしてくださったSAの皆さんに御礼お申し上げます。



Report

10

## SAからのレポート

### SAとしての活動を経験して

私は、昨年自分のクラスの担当のSAさんに憧れて、今回SAになろうと思いました。憧れのSAさんのように、自分が出来ているのかまだ自信がありませんが、SAの発表では、新入生の皆さんから様々な質問、そして素敵な感想を頂くことができ、沢山の元気を貰いました。本当にありがとうございました！

SAとして、2度目のスタートアップセミナー自主自律を受け、前回とは違った視点で問題を考えることができるようになったと思っています。授業では簡易型ジグソー法を用いており、前回は担当に

なった資料を深く読んでいました。けれども、今回は皆さんの考えに感想を伝えられるようにするためにも全ての資料に目を通しました。全ての資料を読むので、熟読することはできませんが、多方面からの視点で問題を考えることができ、物事を考える際には、一つの考えに捉われずに様々な考えを取り入れていくことの大切さを改めて実感しました。

授業も段々と、グループワークや発表がメインになっていきますが、SAとして素敵なアドバイスや感想を伝えられるようにこれからも精一杯頑張ります。



H.K.さん

家政学部 2年  
児童学科児童学専攻



# 授業の感想を紹介します

新入生から寄せられた感想を掲載いたします。

- SAさんのお話を聞いて勉強になったことがたくさんありました。特に印象に残ったのは、「今しかできないことに挑戦して、なにか楽しみを見つける」ということです。私もなにかに挑戦して楽しみを見つけたいと思いました。パワーポイントもとてもわかりやすかったです。SAさんの貴重なお話を聞くことができよかったです。
- 学びだけでなく学科を超えての交流や楽しみを見つけることがより充実した大学生活が送れるのだと思いました。何よりも、深い学びができ、またそれが社会で役に立つ人として育ててくれる学びが家政の魅力だと思います。また、今回教えてもらったのが積極的に参加するということです。今は関係ないと思うことでも、考え方ややりたいことが見つかった時、変わった時を踏まえて準備しておくことは大切だと思います。
- 女性としてどんなことを武器にして、どんなキャリアを積んでいきたいかというように、自分自身の学びと将来を結びつけて深く考えていた。自ら行動していかなければどんな大学に入っても時間を無駄にしてしまうということを、SAさんの話から改めて感じた。
- 正直今の生活は、友達には会えないし、授業・課題の時間はパソコンに向き合い続ける時間がほとんどで、毎日同じような生活を送って退屈だな、とマイナスにばかり捉えていました。ですが、SAさんのプレゼンを聞いて、「今の環境を大切に、プラスにとらえよう!」この一言でハッと気づかされる部分がありました。今の環境は自分の時間が多い、だからこそ自分で学んでみたいこと、やりたいことをやるべきなんだと気づくことができました。オンライン上でもできるボランティアなどがあったので、さっそく申し込んでみました。プレゼンが聞いて前向きな気持ちになることができ、本当によかったです。ありがとうございました!



## SA意見交換会を実施しました

5月20日（木）のお昼休みに第1回SA意見交換会を開催し、これまでの授業についての意見交換を行いました。

本科目では32名のSAが採用され、活動をしてきています。活動の中で出た不明な点や、工夫点などを共有する場としてSA同士の意見交換会を実施いたしました。

開催に先立ち、SAの代表者がアンケートを作成、①工夫していること（授業中、授業外）②困っていることなどを募集しました。当日は事前アンケートの結果も踏まえ、工夫点として新入生が話しやすいようにカメラをオンにし、相槌などを打つようにしている、出

席管理をスムーズに行えるように授業の10分前にはGoogleMeetにログインし、名簿を作成している、教員と些細なことでも共有するようにしているなどがあげられました。困っていることとしては、主に新入生のグループワークへの対応方法があげられ、各クラスでどのように対応しているのかの意見交換が行われました。



スタートアップセミナー自主自律に関する問い合わせ先

学修・教育開発センター（板橋校舎 百周年記念館1階）

TEL : 03-3961-0284 E-mail : startup@tokyo-kasei.ac.jp